

外国為替取引サービスの第二暗証番号を強化

課題

フィッシング詐欺など、認証の脆弱性をついたネット犯罪への早急な対応。

効果

充実したお客様の保全体制により、オンラインでも安心して利用できる外貨取引サービスが実現！

会社プロフィール

株式会社外為どっとコム

〒105-0021

東京都港区東新橋2丁目8-1

パラッツォアステック4階

<http://www.gaitame.com/>

事業内容

個人を中心とした一般投資者を対象として、インターネットを通じた店頭による外国為替保証金取引事業



営業企画部副部長
斉藤 正明 氏

外国為替保証金取引(FX)の最大手、株式会社外為どっとコムでは、オンラインサービスの認証強化を競合他社に先駆けて導入した。これにより、サービスを利用するユーザーは以前にもまして安全な取引が可能となった。これらのユーザー保全への投資が、ユーザーからの厚い信頼に繋がっている。

導入の背景

◆ お客様の保全を第一に

外国為替保証金取引サービスでは、お客様の保全を第一に考えなければならぬ。お客様の保全とは、お預かりしている資金を守るための方針や対策である。例えば、万が一倒産した場合に、お客様の資金を保証する制度であったり、セキュリティ対策、サーバーの冗長化などである。外為どっとコムでも、お客様の保全をサービスの前提として運営している。FXサービスでは、お客様の資金をWeb上で取り扱うことになる。そのため、サービスの前提である“お客様の保全”を実現するために、認証の強化は必然的に出てくる課題だった。また、世の中では“フィッシング詐欺”など、認証の脆弱性をついたネット犯罪が増えた時期でもあった為、早急な対策が必要となっていた。

導入のポイント

◆ 他のシステムと干渉しないHTTPベースの連携
導入のポイントは、トークンを配布する必要が無いことだ。トークンを必要としないシステムには多くのメリットがある。例えば、固定パスワードからワンタイムパスワードへの切替が即日可能で、お客様は、すぐに安全な取引を開始できる。次に、コストメリットが挙げられる。PassLogicには当然トークンを配布コストはない。また、紛失や故障など物に由来するサポート業務も発生せず、定期的買い換える必要もない。コストメリットの他にも、業務フローを変えずに済むこと。HTTP連携によりすでに構築しているシステムと干渉せず、システムを再構築する必要が無いことなど表に出にくいメリットを含めるとその利点は非常に多い。

導入の効果

■ ユーザーからのクレームは無し

固定式のパスワードに慣れたお客様が、スムーズに移行できるかに不安があったが、実際に蓋を開けてみると、2006年04月17日より第二パスワードとして提供を開始して以降、現在(2007年11月13日現在)までクレームは一度も無い。また、障害やトラブルも無く、快適に動作を続けている。結果的に大きな問題も無くスムーズに効果的なお客様の保全体制ができた。

● お問い合わせ先



パスロジ株式会社

〒101-0048

東京都千代田区神田司町2-7 福祿ビル4F

TEL: 03-5283-2263 FAX: 03-5283-2264

製品の詳細 & お問い合わせ: www.passlogic.com